

新たな年を華やかなウィンナ・ワルツで祝うコンサート

やまぎん県民ホール ニューイヤー・コンサート2021

# ウィーン・フォルクスオーパー 交響楽団



バレエダンサーによる華麗な舞と、  
オペレッタの殿堂として名高い  
フォルクスオーパーのオーケストラによる

演奏が新年を彩ります。

## PROGRAM

- ヨハン・シュトラウスII世 喜歌劇『こうもり』序曲
- レハール 喜歌劇『ジプシーの恋』より「ツィンパロンの響きを聞けば」
- ヨハン・シュトラウスII世 『皇帝円舞曲』作品437
- レハール 『ジュディッタ』より「友よ、人生は生きる価値がある」
- ヨハン・シュトラウスII世 喜歌劇『騎士パーズマーン』作品441より「チャールダーシュ」
- ドヴォルジャーク 『森の静けさ』作品68-5
- レハール 喜歌劇『ロシアの皇太子』より「私にはあなたしかいない」
- マンクージ ワルツ『古式ゆかしく、エレガントに』
- スツベ 喜歌劇『軽騎兵』序曲
- レハール 喜歌劇『ほほえみの国』より「私の心のすべては君のもの」
- ヨーゼフ・シュトラウス ポルカ・フランセーズ『小さな水車』作品57
- レハール 喜歌劇『ほほえみの国』より「ああ、恋をしたい」
- ブラームス ハンガリー舞曲第5番 ト短調
- レハール 喜歌劇『ほほえみの国』より「私たちの心にだれが恋を沈めたのか」
- ヨハン・シュトラウスII世 ワルツ『美しく青きドナウ』作品314

### 【出演】

ソプラノ：エリーザベト・フレヒル  
テノール：メルツァード・モンタゼーリ  
指揮：ゲイド・マンクージ  
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団  
バレエ・アンサンブルSVOウィーン

2021 **1/11** [月・祝] 14:00開演  
(13:00開場)

## やまぎん県民ホール

S席 ¥7,000 A席 ¥5,500 B席 ¥4,000 X席 ¥2,500 S席ペア券 ¥12,000 (全席指定)

### 【みんぐるメンバーズ先行発売】

インターネット購入のみ：9月22日(火) 10:00～9月25日(金) 23:59

※みんぐるメンバーズ(無料)は当館ホームページからご入会いただけます。※先行販売でX席の取り扱いはありません。

### 【一般販売】

電話・インターネット：9月26日(土) 10:00～ / 窓口：9月27日(日) 10:00～

やまぎん県民ホールチケットデスク：023-664-2204 (休館日を除く10:00～19:00)

窓口：ホール1階事務室(休館日を除く10:00～19:00) インターネット：<https://yamagata-bunka.jp/> (24時間)

●チケットぴあ <http://t.pia.jp/> [Pコード：187-702]

●イープラス <http://eplus.jp> ●富岡本店 ●八文字屋本店

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※X席は舞台が見えにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございます。※演奏会中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。※託児サービス(事前予約制)をご利用いただけます。詳細はホームページをご覧ください。

主催：山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんぐるやまがた  
後援：山形県 / オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム  
企画・招聘：サントリーホール



### ソプラノ: エリーザベト・フレヒル Elisabeth Flechl, Soprano

オーストリア出身。ウィーン国立音楽大学で学ぶ。シュツツからオルフまで幅広いレパートリーを持ち、『ドン・ジョヴァンニ』『ドンナ・エルヴィーラ』『フィガロの結婚』伯爵夫人、『マリツァ伯爵夫人』タイトルロールほか多数の役柄をこなす。ウィーン楽友協会、ゼンパーオーパーなど世界各地の主要な劇場や音楽祭で活躍。日本では、2012年のフォルクスオーパー来日公演のほか、18年、新国立劇場での『こうもり』にロザリンデ役で登場。

16年よりウィーン国立音楽大学で教鞭をとるほか、ソトウルン(スイス)の音楽祭では、ソリストとして出演するのみならず、アーティストック・アドヴァイザーとして、レクチャーやコンサートを企画している。

フォルクスオーパーでは専属歌手として長年活躍中、『ボッカチオ』ペアトリーチュ、『チャールダーシュの女王』シルヴァ、『こうもり』ロザリンデ、『メリー・ウイダー』ハンナなど、数多くのヒロインを務めてきた、ウィーンっ子にはお馴染みのディーヴァである。



### テノール: メルツァード・モンタゼーリ Mehrzad Montazeri, Tenor

テヘラン生まれのオーストリア人。ウィーンのシューベルト音楽院、ウィーン国立音楽大学、ウィーン私立音楽芸術大学で学ぶ。数々のコンクールで入賞を重ね、パイロイト音楽祭で奨学生として研鑽を積んだのち、ヨーロッパを中心に世界各国の劇場や音楽祭、コンサートに出演。レパートリーは、オペラでは『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、『後宮からの誘拐』ペドリロ、『3つのオレンジの恋』トルファルディーノ、『魔笛』タミーノ、『魔弾の射手』マックス、『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『蝶々夫人』ピンカートンほか多数。オペレッタでは、『ボッカチオ』ピエトロ王子、『乞食学生』シモン、『ヴェネツィアの一夜』ウルビーノ大公など。

メータ指揮『後宮からの誘拐』DVD、メルビッシュ湖上音楽祭での1999年『ヴェネツィアの一夜』CD、2003年『ジュディッタ』CD・DVDの収録に参加。

フォルクスオーパーには04/05シーズンにデビューし、翌シーズンから専属歌手を務めている。同楽団との日本での年末年始のコンサートは、今回で7度目の出演となる。



### 指揮: グイド・マンクージ Guido Mancusi, Conductor

イタリア、ナポリ生まれ。ウィーン少年合唱団でソプラノ・ソリストを務めたのち、カベルマイスターとしてアン・デア・ウィーン劇場などで指揮。フィッシャー、ムーティの助手として、ミラノ・スカラ座やパイロイト音楽祭でも研鑽を積む。91年、優れたモーツァルト解釈が評価され、モーツァルト・メダルを授与される。

97年~2000年クロススターノイブルク・オペラ・フェスティバルの芸術監督、01年~07年クラーゲンフルト市立劇場の首席指揮者、1998年よりシェーンブルン宮殿オーケストラの首席指揮者を務めるなど、ウィーンを中心に国際的に活躍。

ウィーン私立音楽芸術大学で教鞭をとりつつ、作曲家としても活動。オラトリオ『母なる大地』はウィーン楽友協会にて初演された。

フォルクスオーパーとの関係は長きにわたり、『魔笛』『ヘンゼルとグレーテル』『ピノキオ』『マリツァ伯爵夫人』『メリー・ウイダー』『チャールダーシュの女王』『こうもり』などを指揮したほか、バレエ公演にも出演している。

## ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

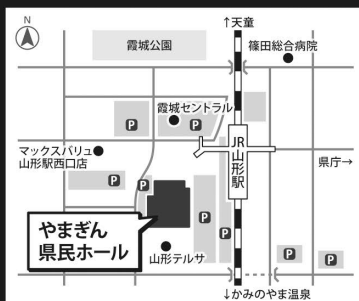
*Symphonie-Orchester der Volksoper Wien*

ウィーン・フィルと並び世界最高のウィンナ・ワルツ、ポルカを聴かせてくれるこの楽団は、ウィーンを代表するオペラ、オペレッタハウスとして1898年に皇帝フランツ・ヨーゼフ即位50周年を記念して創設されたウィーン・フォルクスオーパー(国民劇場)のオーケストラ・メンバーにより結成された。以来、ウィーン市民に愛され続け、2017年に創立100周年を迎えた。日本には1994年から20年以上にわたって毎年、年越しとお正月に来日し、サントリーホールを中心に各地で演奏会を開催。日本にウィーンの薫りを届けてくれる。

## バレエ・アンサンブルSVOウィーン

*Ballett Ensemble SVO Wien*

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。選りすぐりの2組のペアが、エレガントな宮廷舞踏と、ときにコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。



## やまぎん県民ホール

〒990-0828 山形県山形市双葉町1-2-38  
TEL 023-664-2220 FAX 023-664-2209  
<https://yamagata-bunka.jp/>

【開館時間】 9:00~22:00  
【休館日】 毎週火曜日(祝日の場合はその直後の平日)  
および年末年始(12月29日~1月3日)

### アクセス

●JR山形駅西口より徒歩1分  
※敷地内の「県民へにばな駐車場」(有料366台)は数に限りがありますので、公共交通機関及び近隣の有料駐車場もあわせて御利用ください。  
※駐車場は大変混み合います。時間に余裕をもってご来場ください。

### 【新型コロナウイルス感染予防対策について】

※感染症拡大の状況により、今後、収容人数が制限された場合は、座席数を制限して販売する可能性があります。  
※ご来館の際は感染予防にご協力ください。詳細はホームページをご覧ください。